

参考資料

3. おおた 子どもの生活応援プランに関する 活動状況等調査個票

「おおた 子どもの生活応援プランに関する活動状況等調査個票」の内容は、
令和3年2月～3月時点の情報である点に留意

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名【種別】	NPO 法人 馬込文士村継承会 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	大田区の小学生に対し社会教育を行なう
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>設立：2000年4月 NPO 法人 2006年6月</p> <p>概要：大正から昭和にかけ多くの文士や芸術家が住み活躍した馬込文士村。多くの文化人が集ったのは当時の街の魅力と考える。</p> <p>活動：当時の街の魅力の発掘と発信。馬込文士村のコミュニティーの魅力の発掘と発信 ⇒年平均6回の文化講演、食文化研究、散策の主催、文化遺産の保存、コンサート、展示会の主催</p> <p>目的：地域の歴史と素晴らしさの再発見による誇りと愛着のふるさとづくりと地域活性化</p> <p>対象：多くの住民と若い人達</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>馬込第3小の6年生の授業を受け持った 第3小の校歌を作詞した室生犀星にちなみ「逆境にめげず逆境をばねに日本を代表する詩人となった室生犀星の生涯」50分の授業、対象40名、スライドを用いる。</p> <p>馬込第2小</p> <p>①馬込文士村の展示会 ②4年生40名に対し「馬込文士村の魅力」をスライドで授業</p> <p>【活動開始年月】 2012年6月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：小学生</p> <p>対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料、大人：無料</p> <p>【2019年の活動頻度】 1年に1～2回</p>	
問い合わせ先	代表者名：理事長 井上 幹彦 Email： inomikijp@yahoo.co.jp 電話番号：090-8850-7554

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名【種別】	一般社団法人 大田区伝統工芸発展の会 【一般財団／社団法人】
取り組み名	小学生（3・4年）総合学習
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 会員各位の技能および知識の向上と会員同士の親睦を図り、社会的評価を高め、会員の社会的、経済的地位の向上を図るとともに、大田区内において技術や技を健全に発展させ後継者へと伝承貢献すること。</p> <p>【活動・取組みの紹介】 区内小学校において3年生、4年生の総合学習3時間において、和の手仕事「日本の伝統工芸」について各会員がそれぞれの職種の歴史や現在までの伝承等生徒の前で説明し、班分けをし、体験をしていただき、事後に体験学習した成果物を持ち帰り本日の感想や質疑を行い後に、生徒さんたちの感想文（画用紙に絵の入ったもの）のファイルを頂き終了する。</p> <p>【活動開始年月】 2015年12月</p> <p>【対象者】 年齢層：小学生等</p> <p>【参加費用】 子ども：1,000円より多い、大人：1,000円より多い</p> <p>【主な活動場所】 中萩中小学校（4年生）（大田区萩中2丁目） 糎谷小学校（3年生）（大田区西糎谷3丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 1年に1～2回</p>	
問い合わせ先	代表者名：春原 敏雄 電話番号：03-3736-9863 090-1259-0611（携帯）

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名【種別】	一般社団法人 障がい者・高齢者じりつ支援機構 【一般財団／社団法人】
取り組み名	こども ころろ はぐ プロジェクト
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 就労移行支援事業 就労定着支援の他、相談支援事業をはじめとする障害福祉事業を中心に行なっています。 放課後等デイサービスなど、児童発達支援も行なっております。全ての子ども達が将来、自立を目指せるよう、支援を行っており、“こどもころろはぐ”プロジェクトでは、PCや学習プリントで学習支援を行なっています。</p> <p>【活動・取組みの紹介】 学習支援による、非認知的スキルの獲得。”意欲”、”協調性”、”忍耐力”、”計画性”、”コミュニケーション”の強化。 ペアレントトレーニング：子ども WRAP 親が、子の最大の理解者になってもらうためのトレーニング。親が最大の愛情を持って理解者になりたいと思いつつも、同時に偏見者になってしまう状況を踏まえ、理解を深めていく。</p> <p>【活動開始年月】 2016年12月</p> <p>【対象者】 年齢層：小学生／中学生／高校生 対象者の条件：障がい・発達障がいのある子ども・保護者／ひきこもり・不登校の子ども・保護者／外国にルーツを持つ子ども・保護者</p> <p>【参加費用】 子ども：ワンコイン、1～500円、大人：ワンコイン、1～500円</p> <p>【主な活動場所】 一般社団法人 障がい者・高齢者じりつ支援機構（大田区蒲田5丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 1か月に1回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：林 尻 悟 Email： jiri@jiritsu-shien.org 電話番号：03-6428-6744

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名【種別】	訪問大学おおきなき 【特定非営利活動法人（NPO 法人）】
取り組み名	重度障害者の生涯学習支援
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>「おおきなき」は、障がいのあるお子さんが、社会の一員としていきいき生活することや豊かに自分を表現していくことを目指しサポートする活動をしています。主な活動は、特別支援学校を卒業後、通所施設等の毎日の利用が困難な方たちなどの生涯学習の支援をする「特定非営利活動法人 訪問大学おおきなき」とおもちゃ図書館おおきなき「おもちゃと絵本の部屋」です。障害の重いお子さんでも玩具で遊べるように、スイッチの製作や、玩具等にスイッチをつけられるようにする改造等も行っております。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>障がいや病気のために、通所施設等に毎日通うのが難しい方などのご自宅を講師が訪問して、生涯学習を支援します。</p> <p>自分の思いが伝わる喜びを感じながら、自分に合った方法で学ぶ機会を持ち続けてほしいと思っています。</p> <p>そして、自己実現に向かって進みながら、社会とのつながりを深めていってほしいと願っています。</p> <p>学校卒業後も学ぶ機会を持ち続けて地域や社会との接点を持ち、豊かな人間関係を築いて充実した時間を過ごしましょう。</p> <p>【活動開始年月】 2014年4月</p> <p>【対象者】</p> <p>対象者の条件： 特別支援学校卒業後、毎日の通所が難しい方で、学びの継続を望む方</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：1,000円より多い</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>特定非営利活動法人訪問大学おおきなき（大田区下丸子4丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 月1～3回</p>	
問い合わせ先	代表者名：相澤純一 Email： taiju06wa01@b07.itscom.net 電話番号：080-5408-3391

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名【種別】	久が原ジュニア 囲碁クラブ 【任意団体】
取り組み名	子ども囲碁教室
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 【活動・取組みの紹介】 主に児童を対象に囲碁を教えている。	
【活動開始年月】 2004年2月	
【対象者】 年齢層：就学前の子ども／小学生／子どもの保護者 対象者の条件：対象者の条件を設けていない	
【参加費用】 子ども：月 1,000 円、大人：月 1,000 円	
【主な活動場所】 久が原会館（大田区久が原2丁目）	
【2019年の活動頻度】 週1～2回	
問い合わせ先	代表者名：鈴木 勉 電話番号：03-3726-3849

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名【種別】	社会福祉法人大洋社 大田区立ひまわり苑・大田区立コスモス苑 【社会福祉法人】
取り組み名	れいんぼう
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 様々な事情を抱えた母親とお子さんの為の自立に向けて支援を行う児童福祉法に基づく入所施設です。母子生活支援施設のほかに、緊急一時保護事業や、子ども家庭在宅サービス、公益活動も行っています。</p> <p>【活動・取組みの紹介】 れいんぼうは、大田区に住むひとり親の子どもに対して、社会との接点を持ちながら様々な体験をする子どもの居場所の確保を含む体験型学習支援事業です。内容は「学ぶ」「食べる」「動く」「体験」の4つのプログラムで、区内の二か所で実施しています。実施にあたり、区内の社会福祉法人と協力しながら事業を運営しています。</p> <p>【活動開始年月】 2015年10月</p> <p>【対象者】 年齢層：小学生／中学生 対象者の条件：ひとり親世帯</p> <p>【参加費用】 子ども：無料</p> <p>【2019年の活動頻度】 2週間に1回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：阿部 雅子 Email： himawarien@nifty.com 電話番号：03-3741-7922

団体名【種別】	特定非営利活動法人ユースコミュニティー 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	自由塾
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>私たちユースコミュニティーは、子どもたちの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、地域力を活かし必要な環境整備と教育の機会均等を図り、子どもたちが自分の可能性を信じて未来を切り拓く力を身につけることを目指しています。</p> <p>2012年の設立以来、地域の課題は地域で解決すること、生きづらさを抱えている子ども達の支援に取り組み、だれでも通える学習支援教室や地域イベントなどを開催し、「大田区の子ども達が将来への夢や希望を持てる地域社会の実現」を希求しています。</p> <p>また、子どもの支援活動を契機に、地域の大人たちが集い、そこに新たなコミュニティーを作っていく…そんな人にやさしい地域社会をつくることにも取り組んでいます。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>2020年10月現在、区内に6か所教室運営、9クラス開催。教室の開催場所は、地域から施設提供を受け、カフェ、生協、特養ホームなどで実施しています。子ども達が学習する教材についても、教材会社から提供を受け、一般の塾と同じ教材を使って学習を進めています。</p> <p>また、不登校や学習障害を抱える子ども達の支援では、子ども達の家庭学習の充実のため、通信教育の企業とも連携。自宅でパソコンを使用して自学自習ができるICT教材とパソコン端末の無償貸し出しも実施しています。保護者との関係性も重視し、進路相談や奨学金、時には福祉相談なども定期的に行っています。さらにコロナ禍の活動では、オンラインの学習支援も新たに取り組み。効果的なスキーム作りを進めています。</p> <p>子ども達の活動を支えるボランティア（学習サポーター）については、約150名の若者が登録（社会人と大学生が中心、平均年齢28才）し、交代で子ども達の学びを支えています。</p> <p>そして学習以外にも、様々なイベント活動を取り組み、食育イベント、合宿、就労体験、キャンプ、スポーツ・文化イベント、クリスマス会などを実施しています。また地域のお祭りにも参加。企画実行という経験を重ね、子ども達が社会貢献できる機会にも積極的に取り組んでいます。さらには、支援者のコミュニティーづくりにも力を入れ、（困難を抱える）子どもの支援を契機に、支援者（地域の大人）が集まってそこに新たなコミュニティーをつくり、支援する側の「大人の居場所」づくりを目指しています。</p> <p>【活動開始年月】 2012年5月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：小学生／中学生／高校生等</p> <p>対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料～1,000円、大人：無料</p> <p>【2019年の活動頻度】 週5回以上</p>	
問い合わせ先	代表者名：濱住 邦彦 Email： youthcommunityota@gmail.com 電話番号：03-6312-9360

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名【種別】	楽知ん研究所（おおた） 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	大道仮説実験講座
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 私たちは、子ども、親を対象として、科学的な考え方を育てる活動をしています。 科学を楽しく学んでもらうための実験を通して活動しています。もの作りも親子で楽しんでもらっています。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①親子を対象としている。 ②大道仮説実験講座は、「びりりん」「どっかーん」「モクモク」「しゅぼしゅぼ」「ころりん」を、くり返している。 ③講座の中では、もの作りをとり入れて、家でも実験できるようにしている。 ④「もっとぶんしっし」では、分子模型を作成し、学びを深めている。 ⑤親子孫講座を開いている（2日連続講座、宇宙への道・30倍の世界など）。 <p>【活動開始年月】 2016年9月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：年齢層を限定していない</p> <p>対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】</p> <p>1家族（人数に関係なく） 参加費 1,200円 もの作り材料 1組 300円</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>文化の森 消費者生活センター</p> <p>【2019年の活動頻度】 数か月に1回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：吉川 辰司 （事務局代表）伊藤 多津子 電話番号：03-3738-9335

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	K☆KIDS DANCE 【任意団体】
取り組み名	ダンス活動
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 地域の子ども（幼・小・中・高）のためのダンスクラブです。週2回程度、文化センターや体育館で練習しています。年に数回、商店街のイベントでもパフォーマンスをします。年に1回ホールを借りて発表します。	
【活動・取組みの紹介】 団体の活動であるダンス活動は子ども向けです。特に貧困から救おうという理想はかかげていませんが、子どもを応援する活動です。 障害者も含まれますが、特段合理的な配慮はしていません。 不登校児も在籍していますが、特段支援はしていません。	
【活動開始年月】 2009年4月	
【対象者】 年齢層：就学前の子ども／小学生／中学生／高校生 対象者の条件：障がい・発達障がいのある子ども・保護者／ひきこもり・不登校の子ども・保護者／非行歴のある子ども・保護者／ひとり親世帯／外国にルーツを持つ子ども・保護者	
【参加費用】 子ども：ワンコイン、1～500円	
【主な活動場所】 石川町文化センター	
【2019年の活動頻度】 週1～2回	
問い合わせ先	代表者名：岡 多恵子 電話番号：03-6315-6209

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	NPO 法人 こぶしの会 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	配食活動
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>食に関しての地域の支え合いをめざして、1994 年にボランティアで活動することを目的に始めました。</p> <p>週3回（月・火・金）の配食活動、月2回の会食会（羽田・萩中文化センター）特養羽田での月1回のホーム喫茶。</p> <p>本羽田2丁目のサロン活動（こぶしの家）平日。</p> <p>現在は元気高齢者の会になりましたが、会員 56 名利用者 200 名以上、この活動は高齢者の見守り、安否確認が大切な目的ですが、おかげで、自分達活動者も元気でいられます。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>当初はカリキュラムの中に、地域のボランティアを知ろう！ということで5年生全員（中萩中小学校）が、配食の体験をすることになりました。</p> <p>その中から、数名、時には数 10 名の時もありましたが、準会員として、参加して頂いています。心のやさしい気持ちをはぐくみ、配食先の高齢者の方達からは、自分の孫かひ孫の様だと、喜んで頂いています。ずっとその流れは変わらず、学校の方も体験学習として、毎年2日はこの日に当ててくれます。</p> <p>時には配達から帰ってきてから、おやつを食べながら宿題をしたりとか、。</p> <p>【活動開始年月】 2001 年 5 月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：小学生</p> <p>対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>萩中文化センター内「こぶしの会」</p> <p>【2019 年の活動頻度】 週3～4回</p>	
問い合わせ先	代表者名：村山 美智恵 Email： kobushinokai1994@gmail.com 電話番号：03-3742-5507

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	NPO 法人 昭和のくらし博物館 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	くらしの知恵を伝える見学会・体験講座
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>昭和 26 年建築の木造二階建ての庶民住宅を家財道具ごと保存し、丸ごと公開している博物館。この家の長女で生活史の研究者である小泉和子が平成 11（1999）年に設立した。母屋は国の登録有形文化財。建築や資料を単に保存するだけでなく、昭和の歴史の研究の場に、文化財活用の新しい試みの場に、憩いの場としてのオープンスペースにという方針のもと、昭和 20 年～30 年代のくらしの再現展示の他、歴史の隙間を掘り起こす企画展、美術関連の特別展、教養講座、「くらしの学校」などの体験講座を開催。小学生～大学生、専門学生を対象に、祖父母の時代のくらしの知恵を伝える見学会や体験学習を行う。平成 30 年からは NPO 法人昭和のくらし博物館として運営。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 見学会一館内を巡りながら、ものを無駄にしなかった昭和時代のくらしについて知恵や、地域・家族の協力、戦争体験、戦後の歴史、日本の住まい・文化についての解説を行う。（小学生～一般） ● 学校での解説—実物資料を触ってもらいながら戦争中のくらしの体験を伝える。（小学校） ● 体験学習—洗濯板とたらいでの洗濯、すり鉢を使っての料理、着物の端切れを使ってのはたきづくりなどを通して、くらしの知恵を伝える。（小学生～大学生、専門学生、留学生、外国人） ● 「昭和くらしの学校」ワークショップ—障子張り、洗剤を使わない大掃除、着物のリサイクル、カマド・七輪体験、野草茶づくりなどを通して、現代に活かすくらしの知恵を伝える。（小学生～一般） ● ボランティア活動—庭の手入れ、お茶づくり、掃除、事務仕事などの手伝いを通して、人との関わりを学ぶ。（小学生） <p>【活動開始年月】 1999 年 2 月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：小学生／中学生／高校生／大学生、専門学校生等／子どもの保護者</p> <p>対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：500～1,000 円、大人：1,000 円より多い</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>昭和のくらし博物館（大田区南久が原 2 丁目）</p> <p>【2019 年の活動頻度】 2 週間に 1 回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：小泉和子 Email： mail@showanokurashi.com 電話番号：03-3750-1808

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	Team 幻 【任意団体】
取り組み名	民舞
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 地域の方々とのふれあいを通して、子ども達の育成を促す。活動の内容は踊り（民謡や土地の唄をアレンジした曲を使い）2011年からは東北（宮城石巻や福島郡山）のボランティアに参加。東京では海産物販売をして募金をしている。必要があれば学習支援をしている。	
【活動・取組みの紹介】 ○会員の中に障害を持った子どもが毎年いる。どう接するか、どうしたら思いや踊りを伝えることができるか、それぞれが工夫している。 ○ボランティアという思いを特別視せず、あたりまえと感じている。現地へ行き実際の状況を見ることが何をしたらいいのかを考え、思うことができた。	
【活動開始年月】 1995年4月	
【対象者】 年齢層：年齢層を限定していない 対象者の条件：対象者の条件を設けていない	
【参加費用】 子ども：無料、大人：無料	
【主な活動場所】 大田区立雪谷文化センター（大田区南雪谷5丁目）	
問い合わせ先	代表者名：今井 葉子 電話番号：090-3514-2595

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	アクアリズム多摩川 【任意団体】
取り組み名	知的障がい児・者への水泳の指導、介助
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 【活動・取組みの紹介】 大田区のプールを使い大田区他近隣区の知的障がい児・者を対象にボランティアによる水泳の指導、介助を毎週日曜日に実施	
【活動開始年月】 2012年9月	
【対象者】 年齢層：小学生／中学生／高校生／大学生、専門学校生等 対象者の条件：障がい・発達障がいのある子ども・保護者	
【参加費用】 子ども：1,000円より多い、大人：1,000円より多い	
【主な活動場所】 東調布公園プール（大田区東調布） 矢口区民プール（大田区矢口）	
【2019年の活動頻度】 週1～2回	
問い合わせ先	代表者名：稲葉 千種 Email： chigusa-i0718@ezweb.ne.jp 電話番号：6325-5466

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	一般社団法人 大田区伝統工芸発展の会 【一般財団／社団法人】
取り組み名	大田区伝統工芸展
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 会員各位の技能および知識の向上と会員同士の親睦を図り、社会的評価を高め、会員の社会的、経済的地位の向上を図るとともに、大田区内において技術や技を健全に発展させ後継者へと伝承貢献すること。</p> <p>【活動・取組みの紹介】 昨年度は独自での第1回大田区伝統工芸展を下丸子の区民プラザにて開催いたしました。今年度末に第2回大田区伝統工芸展を大田区様より共催を頂いて行う予定ですが、今後引き続き共催して頂けると日本の和の手仕事をこれからバトンタッチしていくより多くの子ども達に伝えていけると思っております。</p> <p>【活動開始年月】 2012年6月</p> <p>【対象者】 年齢層：年齢層を限定していない 対象者の条件：障がい・発達障がいのある子ども・保護者／ひきこもり・不登校の子ども・保護者／非行歴のある子ども・保護者／高校を中退した子ども・保護者／ひとり親世帯／外国にルーツを持つ子ども・保護者</p> <p>【参加費用】 子ども：ワンコイン、1～500円、大人：ワンコイン、1～500円</p> <p>【主な活動場所】 ふれあい蓮沼（大田区西蒲田3丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 1か月に1回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：春原 敏雄 電話番号：03-3736-9863 090-1259-0611（携帯）

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	鶉の木いまいずみ保育園 【社会福祉法人】
取り組み名	職業体験
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 本園は児童福祉法による幼児の保育を目的とし、保育上より良い環境において「延命寺子育地蔵尊」の慈愛心にまもられ、「明るく・正しく・和よく」心身共に健全な子供に育成されるよう「保育園保育指針」および「幼稚園教育要領」に準じ「健康・人間関係・環境・言葉」の総合的活動を行い、家庭教育の補助に資することとする。	
【活動・取組みの紹介】 中学生、高校生を対象に、保育所内での職場体験を行う。	
【活動開始年月】 2013年4月	
【対象者】 年齢層：中学生／高校生 対象者の条件：対象者の条件を設けていない	
【参加費用】 子ども：無料	
【主な活動場所】 鶉の木いまいずみ保育園（大田区南久が原2丁目）	
【2019年の活動頻度】 1年に1～2回	
問い合わせ先	代表者名：樋口 明道 Email： unokiimaizumihoikuenn@hotmail.co.jp 電話番号：03-3756-0505

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	大田区環境マイスターの会 【任意団体】
取り組み名	自然観察会
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 大田区の身近な環境に関する研究活動により必要な知識を習得し、一般区民と共に環境について考えるイベントを行う。</p> <p>【活動・取組みの紹介】 大田区内の自然（羽田空港横の多摩川河口干潟の生きもの や 区内の野鳥 など）と、自然の中にあるゴミや外来種などの実態を紹介して、自然の素晴らしさと大切さを自己主催の観察会や区主催のエコフェスタワンダーランドなどを通じて子供から大人まで伝えている。</p> <p>【活動開始年月】 2015年 11月</p> <p>【対象者】 年齢層：年齢層を限定していない 対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】 子ども：無料、大人：ワンコイン、1～500円</p> <p>【主な活動場所】 羽田空港横多摩川河口干潟 大師橋下緑地（多摩川河川敷） 東京港野鳥公園（東京都大田区東海3丁目） 洗足池などの公園</p> <p>【2019年の活動頻度】 数か月に1回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：田村 昌之 Email： oc.e.meisters@gmail.com

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	大田区護心スポチャンJrクラブ 【公益財団／社団法人】
取り組み名	子どもスポーツチャンバラ体験会
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>スポーツチャンバラを行っている団体です。いわゆるスポチャンは遊びのチャンバラとスポーツを融合し、面と柔らかい剣で戦う競技です。武道的な要素も多く、正座・黙想・礼から始めます。幼年から中学生まで在籍していますので上下関係というより年下の子に対し、お兄ちゃん（お姉ちゃん）のようにいたわりを持つ子に育てて行きます。団体生活についていけない子やアスペルガー障害を持つ子も半年くらいでほとんど改善されていきます。また運動面でも反射神経や動体視力体力が養われます。最近、スポーツチャンバラを卒業した子たちがいろんな分野で活躍している事を聞き大変うれしく思っています。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>子どもスポーツチャンバラ体験会は、子供だけでなく親子でも体験できます。今の子たちは親世代も含め人をぶったことは無いでしょう。チャンバラは柔らかい剣でもあたると少し痛いです。自身が打たれると痛い、だから強く相手を打つと痛いこと（加減）がわかるようになります。現在ゲーム世代でバトルゲームが流行っており、それを真似た殺人や暴行暴力など問題視されています。死ぬとは思わなかった・・・とニュースで聞いたことはありませんか？加減を知らない人たちが起こしている可能性はないと言い切れないでしょうか？子どもたちにこのことがある程度分かるよう体験内容に取り入れているつもりです。</p> <p>【活動開始年月】 2014年11月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：小学生／中学生</p> <p>対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料、大人：無料</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>大田文化の森（大田区中央2丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 数か月に1回程度</p>	
問い合わせ先	<p>代表者名：峯 慎一</p> <p>Email： goshinkan.oota@gmail.com</p> <p>電話番号：080-2349-4138</p>

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	大田文化の森運営協議会 【公益財団／社団法人】
取り組み名	子どもを対象とした区民企画の催しを実施
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 大田文化の森運営協議会（以下「運営協議会」という）は、平成13年11月3日に開設した“文化の森を利用して区民全体で文化活動を行う”任意の団体です。 運営協議会は、区民が実施したい文化活動を実現できるよう支援するなど、財団から助成金を受けて事業を運営しています。</p> <p>【活動・取組みの紹介】 子どもを参加対象とした区民企画を運営協議会が審査のうえ、主催事業として実施。事業実施に伴う経費を助成。</p> <p>【活動開始年月】 1991年11月</p> <p>【対象者】 年齢層：就学前の子ども／小学生／中学生／高校生／大学生、専門学校生等 対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】 子ども：ワンコイン、1～500円、大人：ワンコイン、1～500円</p> <p>【主な活動場所】 大田文化の森（大田区中央2丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 1か月に1回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：会長 後藤 展行 Email： jimukyoku@bunmori-unkyo.jp 電話番号：03-3772-0770

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	株式会社 昭和製作所 【株式会社】														
取り組み名	職場体験														
団体の事業・活動の内容															
<p>【団体の紹介】</p> <p>〈会社概要〉 設立：1952年8月15日 事業所：本社（東京）／栃木（真岡市） 営業品目：材料試験片／超音波深傷用試験片／自動車用特殊試作部品等、品質マネジメントシステム（航空宇宙防衛）：JISQ9100（航空・宇宙・防衛品質マネジメント規格）の認証を取得。本社工場（航空宇宙防衛用材料・非破壊検査用試験片及び精密部品の製造）ISO9001（本社工場及び栃木事業所） 〈主な取引先〉自動車関連企業／重電関連／大学関連／検査関連 〈事業活動〉 ①企業の研究開発や品質保証に関わる仕事を中心に行う。 ②他社が行わない仕事に進んで挑戦する。 ③金属加工だけにこだわらず、お客様の困りごとを全力で解決する。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>就業時間 8:00～14:00</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8:00～8:05</td> <td>朝礼</td> </tr> <tr> <td>8:05～8:25</td> <td>環境整備（掃除）</td> </tr> <tr> <td>8:25～12:00</td> <td>職場実習*1</td> </tr> <tr> <td>12:00～13:00</td> <td>お昼休み</td> </tr> <tr> <td>13:00～13:30</td> <td>職場実習*2</td> </tr> <tr> <td>13:30～14:00</td> <td>レポート作成</td> </tr> </tbody> </table> <p>*1 〈ワークショップ〉社会人マナー・職場体験の意義等 〈作業〉配送の際に使用するクッション作成・品物の梱包 *2 会社見学</p> <p>【活動開始年月】 2009年</p> <p>【対象者】 年齢層：中学生／高校生</p> <p>【参加費用】 子ども：無料</p> <p>【主な活動場所】 株式会社 昭和製作所（大田区大森西2丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 1年に1～2回</p>		時間	項目	8:00～8:05	朝礼	8:05～8:25	環境整備（掃除）	8:25～12:00	職場実習*1	12:00～13:00	お昼休み	13:00～13:30	職場実習*2	13:30～14:00	レポート作成
時間	項目														
8:00～8:05	朝礼														
8:05～8:25	環境整備（掃除）														
8:25～12:00	職場実習*1														
12:00～13:00	お昼休み														
13:00～13:30	職場実習*2														
13:30～14:00	レポート作成														
問い合わせ先	代表者名：代表取締役社長 舟久保 利和 Email： kato@showa-ss.jp 電話番号：03-3764-1621														

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	絆 蓮華組 【任意団体】
取り組み名	池上よさこいダンスチームプロジェクト
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 子どもたちが直面している孤立化やいじめ等の生活環境問題への支援として子どもたちが心を開かし話ができる居場所づくりとしてダンスチームを結成し、専門家の指導を通じて本気のチャレンジを経験してもらうプロジェクトです。大人や専門家が関わることで社会と接点を持ち、ダンスの練習、発表を通じて子ども同士が絆を深めあい生きる力を育むことを目標にしています。そしてダンスコンテストを池上の振興につながるイベントにしたいと思います。	
【活動・取組みの紹介】 ダンスの練習を通じて仲間同士で協力し、その中でリーダーシップを育成する。	
【活動開始年月】 2020年4月	
【対象者】 年齢層：中学生／高校生／大学生、専門学校生等 対象者の条件：対象者の条件を設けていない	
【参加費用】 子ども：無料、大人：無料	
【主な活動場所】 ライフコミュニティ西馬込（大田区西馬込2丁目） 池上会館（大田区池上1丁目）	
【2019年の活動頻度】 1か月に1回程度	
問い合わせ先	代表者名：内田千香子 Email： lolo-pon@i.softbank.jp 電話番号：090-2661-1150 / 03-3755-6148

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	社会福祉法人 池上長寿園 【社会福祉法人】
取り組み名	ボランティア体験及び職業体験など
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>戦後の混乱の中、経済・住宅事情、家族状況、心身の障害などのため援助を必要とする高齢者の生活は極めて窮迫していました。このような高齢者を支援するため、1,200人を超す大田区内の婦人団体の人々が2年間にわたり、募金、バザーなど「草の根」運動を展開し、昭和37年9月に法人設立、養老施設池上長寿園（養護老人ホーム池上長寿園）が開園。昭和63年10月、家庭では継続的な介護や支援が困難な高齢者のため、大田区が設置・開設した特別養護老人ホーム羽田及び羽田高齢者在宅サービスセンターの運営を受託。その後も、区の高齢者福祉施策に基づき区立施設の受託運営を担い、平成18年から区指定管理者として多くの区立施設を運営するとともに、法人のルーツである養護老人ホーム池上長寿園、ヘルパーステーションやケアプランセンターを自主事業として経営。平成27年に特別養護老人ホーム及び併設高齢者在宅サービスセンターの一部（羽田・池上・大森）を民営化。現在、大田区内に15拠点33事業所を展開しております。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>職業体験、ボランティア活動など 日時：随時事前調整により定例実施ではない。参加費用なし。 場所：施設サービス（特別養護老人ホームや養護老人ホーム）居宅介護サービス（通所介護事業所）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の職業体験、ボランティア体験など施設見学や高齢者との交流活動 ・中学生の職業体験、ボランティア体験など <p>施設（事業所）近隣における中学校からの要請を受けて積極的かつ柔軟な受入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生、大学生等職業体験、ボランティア体験など <p>職場体験をはじめ、ボランティア活動などご相談があれば随時、柔軟に対応いたします。</p> <p>【活動開始年月】1989年10月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：小学生／中学生／高校生／大学生、専門学校生等／子どもの保護者</p> <p>対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>特別養護老人ホーム池上（大田区仲池上2丁目） 特別養護老人ホーム大森（大田区大森西1丁目） 特別養護老人ホーム馬込（大田区西馬込2丁目） 大田区立特別養護老人ホーム蒲田（大田区蒲田2丁目） 大田区立特別養護老人ホーム糎谷（大田区西糎谷2丁目） 大田区立特別養護老人ホームたまがわ（大田区下丸子4丁目）</p>	
問い合わせ先	代表者名：理事長 山田幸次郎 Email： honbu.j@ikegami.or.jp 電話番号：03-5700-6171

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	社会福祉法人 ヒューマンネットワーク結 ENTAS 【社会福祉法人】
取り組み名	ボランティア体験
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 精神障がいをもつ方が通所しながら就労を目指す施設です。</p> <p>【活動・取り組みの紹介】 麻布学園高校の生徒が夏休み中に施設へ来所し、ボランティア体験をする。</p> <p>【対象者】 年齢層：高校生</p> <p>【参加費用】 子ども：無料</p> <p>【主な活動場所】 社会福祉法人 ヒューマンネットワーク結 ENTAS (大田区西蒲田 4 丁目)</p>	
問い合わせ先	代表者名：理事長 常泉 智弘 Email： yui-entas@nifty.com 電話番号：03-3751-7650

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	社会福祉法人 ヒューマンネットワーク結 ENTAS 【社会福祉法人】
取り組み名	わくわくスクール
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 精神障がいをもつ方が通所しながら就労を目指す施設です。</p> <p>【活動・取り組みの紹介】 おなづか小学校が夏休み期間、陶芸体験に 15 名程のお子様がお来所し、体験（年 2 回）</p> <p>【対象者】 年齢層：小学生</p> <p>【参加費用】 子ども：ワンコイン、1～500 円</p> <p>【主な活動場所】 社会福祉法人 ヒューマンネットワーク結 ENTAS (大田区西蒲田 4 丁目)</p> <p>【2019 年の活動頻度】 1 年に 1～2 回</p>	
問い合わせ先	代表者名：理事長 常泉 智弘 Email： yui-entas@nifty.com 電話番号：03-3751-7650

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	社会福祉法人 有隣協会 【社会福祉法人】
取り組み名	子どもの長期休み応援プロジェクトへの協力 「わくわくホーム 日帰りキャンプ・バーベキュー」
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 「徳は孤ならず、必ず隣あり」の基本理念をかがげ、戦後まもなくから生活困窮者対策の福祉事業に関わり、近年は高齢福祉、地域福祉など様々な福祉事業を展開しています。法人設立から半世紀を超えて、基本理念をもとに、人は一人で生きていくものではなく、喜び悲しみを分かちあいながらともに助け合って生きるものであるという創立時の精神を受け継ぎ「すべての人が健全で安らかな生活を送る」ための福祉支援を進め、様々な福祉分野でのこの理念の実現に向けて努力を続けております。実施事業は、更生施設（生活保護法）、自立支援センター（生活困窮者自立支援法）、養護老人ホーム、居宅介護支援事業所、老人いこいの家、シニアステーション、隣保館などの施設から、福祉事務所や住まいに関する相談事業も実施しています。地域に根差した社会福祉法人を目指し、広域、公益的に活動を実施しています。	
【活動・取組みの紹介】 新型コロナウイルス感染予防対策のため3密を避けながらのイベント実施。 自然の中で学びを体験するプログラム。野外炊飯など日常の学校生活では経験できないことを体験し学ぶ。 おいしい食材を使い環境へのやさしさ、協働の精神を感じることが出来る総合的な「食育」を実体験する。	
【活動開始年月】 2020年8月	
【対象者】 年齢層：小学生／中学生 対象者の条件：障がい・発達障がいのある子ども・保護者／ひきこもり・不登校の子ども・保護者／ひとり親世帯	
【参加費用】 子ども：無料	
【主な活動場所】 城南島海浜公園キャンプ場（大田区城南島4丁目）	
【2019年の活動頻度】 1年に1～2回	
問い合わせ先	代表者名：小又 正幸 Email： shunp-s@bz04.plala.or.jp 電話番号：03-3738-2563

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	多摩川でボートを楽しむ会 【任意団体】
取り組み名	多摩川でボートを楽しむ会
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>ボート競技、ローイングを通して、多摩川の自然を知り、親しもうと、ガス橋を拠点に活動しようと、丸子橋三菱重工テニスコートの建物を中心に、三菱養和会、三菱ボートクラブの後援を得て、三菱養和会の中心だった日高猛さん（大田区サッカー大前の上司）を会長に、大田区、日本、東京、横浜等ボート協会の支援を得て活動を開始。現在は鶺の木水辺の楽校の一環としても活躍中。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 毎年3月から11月、ガス橋下で出艇、本部として開催している。ボート教室がメインテーマ。この間、月1回土日と2日間ボート教室開催。7月、8月は、嶺町小学校中心に周辺3、4校に声をかけ、小学生中心の教室を開催。 2. A) 2015年には鶺の木出張所の協力を得て松原区長も出席、ボート・オリンピックが6名程出席して教室、トークショー等開催。 B) 2019年は猛暑で一部のPTAが心配して規模を縮小、6月、9月にも開催する等、参加人数減、2020年はコロナでボート教室は7月、10月のみ、小学生への対応は、7月荒天もありできなかった。多摩川フォーラムにも極力参加しているが、2020年度のみ小学生参加は0。 3. 2019、2020は小学生が集まらず不調。 4. 多摩川ボート教室に参加、中学に進学した男子1名が全日本中学生選手権に参加した。高校への進学支援中。 5. このボート教室から男子2名が、大学迄漕ぎ、1名は建設会社就職、1名は大学現役、東京オリンピックへは今ひとつとどかず。 <p>【活動開始年月】 2000年3月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：小学生／中学生／高校生／大学生、専門学校生等／子どもの保護者／その他</p> <p>対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：ワンコイン、1～500円、大人：ワンコイン、1～500円</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>活動拠点（多摩川河川敷、ガス橋中心） ボート保管場所 鶺ノ木水防倉庫（鶺の木3丁目） ボート教室資材置場（3～11月）（多摩川河川敷、ガス橋下流） ボート教室資材置場（JR東日本鶴見架線下）</p> <p>【2019年の活動頻度】 1か月に1回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：岩崎 洋三 Email： Tamagawa-boat@googlegroups.com

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	特定非営利活動法人 CONNECT 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	子どもへの防災教育
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 女性目線を大切にした防災、減災活動を行っています。災害時のトイレ問題を解決する為に、各家庭への携帯トイレの普及、啓発には力を入れています。	
【活動・取組みの紹介】 ○宿泊型（日帰り）避難所体験 学校の施設を利用して災害時の避難所を体験してもらう。 ○防災サロン 子育てサークルや子ども食堂との連携によって子どもやその保護者へピンポイントで防災知識の向上と携帯トイレの普及活動を行っている。	
【活動開始年月】 2015年4月	
【対象者】 年齢層：就学前の子ども／小学生／子どもの保護者等 対象者の条件：対象者の条件を設けていない	
【参加費用】 子ども：無料	
【2019年の活動頻度】 数か月に1回程度	
問い合わせ先	代表者名：原田 美奈子 Email： ma.connect123@gmail.com 電話番号：03-6459-8994（FAX 兼）

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	特定非営利活動法人大田ビジネス創造協議会 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	紙ひこうきコンテスト
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 事業創出のコーディネーター 毎年大田区内の小学 3～6 年生を対象にした紙ひこうきコンテストのイベント開催 一般社団法人日本航空宇宙学会と共催で全日本学生室内飛行ロボットコンテスト開催（出場者：全国の大学・高等専門学生） HP を見て問い合わせいただいた大学のゼミの学生へ大田区内の工場見学のコーディネイトを実施</p> <p>【活動・取組みの紹介】 11 月に大森学園高等学校にて大田区内小学 3～6 年生を対象にした紙飛行機大会のイベント開催。 1 部では東京大学大学院教授・元パイロットによる飛行機にまつわる講演会、2 部ではヘソ飛行機の制作・飛行距離計測大会を実施。毎年小学生 100 名、保護者 50 名程で自作紙飛行機を飛ばしている。</p> <p>【活動開始年月】 2004 年 11 月</p> <p>【対象者】 年齢層：小学生 対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】 子ども：無料</p> <p>【2019 年の活動頻度】 1 年に 1～2 回</p>	
問い合わせ先	代表者名：磯 収二 Email： office@obk.jp 電話番号：03-5713-9340

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	特定非営利活動法人大田ビジネス創造協議会 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	全日本学生室内飛行ロボットコンテスト
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 事業創出のコーディネーター 毎年大田区内の小学3～6年生を対象にした紙ひこうきコンテストのイベント開催 一般社団法人日本航空宇宙学会と共催で全日本学生室内飛行ロボットコンテスト開催（出場者：全国の大学・高等専門学校学生） HPを見て問い合わせいただいた大学のゼミの学生へ大田区内の工場見学のコーディネイトを実施	
【活動・取組みの紹介】 全国の高等専門学校生・大学生を対象に自作のドローン・飛行機を製作し競う大会。大会で一般部門・自動操縦部門・ユニークデザイン部門・マルチコプター部門にわかれて順位を決める。	
【活動開始年月】 2005年9月	
【対象者】 年齢層：大学生、専門学校生等 対象者の条件：対象者の条件を設けていない	
【参加費用】 子ども：無料、大人：無料	
【主な活動場所】 大田区総合体育館（大田区東蒲田1丁目）	
【2019年の活動頻度】 1年に1～2回	
問い合わせ先	代表者名：磯 収二 Email： office@obk.jp 電話番号：03-5713-9340

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	特定非営利活動法人地域総合スポーツ倶楽部・ピボットフット 【特定非営利活動法人（NPO 法人）】
取り組み名	スポーツ教室
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】	
<p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域総合型スポーツクラブ運営 ・地域密着型スポーツ教室の開校 ・スポーツクリニックの開校（定期的） ・競技指導者・運営者の育成・派遣 ・スポーツイベントの企画・運営支援 ・スポーツ予防医学・栄養学等のセミナー開催 ・障害者・知的障害者スポーツ活動支援と交流 ・スポーツ及びその活動に関する情報提供 ・NPO 法人の社会的存在意義を高める交流活動の参画 	
【活動・取組みの紹介】	
(1)バスケットボール教室 小学生、高校一般対象 月2回、馬込地区等6地区にて実施。	
(2)テニス教室 小学生から成人対象 月2回、日曜日午前、蒲田高校・桜台高校テニスコートにて実施	
(3)チアリーディング教室 幼稚園～小中学生対象 1～3回/週、雪谷中学校・大森十中体育館、出雲小学校体育館他にて実施	
(4)ジュニアビートフィットネス教室 幼稚園～小学生対象 月曜日 3回/月、大森第五小学校体育館他にて実施	
(5)リズムダンス教室 小学生、中学生以上対象 3回/月、入新井第一小学校・蒲田高校体育館・公団集会室他にて実施	
(6)サッカー教室 幼稚園～小学生対象 水曜、金曜日 8回/月、羽田小学校・タートルスカイフィールドにて実施	
(7)忍者ニン 小学生対象 15～40回/年、池上第二小学校・道塚小学校・道塚小学校にて実施	
(8)ランニング教室 小学生対象 水曜日 3回/月、小池小学校・梅田学校にて実施	
(9)SPAS かけっこ教室 小学生対象 水曜日 2回/月、道塚小学校にて実施	
(10)フライングディスク 小中学生一般対象 火曜日 2回/月、都南小学校にて実施	
【活動開始年月】 2003年4月	
【対象者】 年齢層：活動・取組みの紹介を参照 対象者の条件： 対象者の条件を設けていない	
【参加費用】 子ども：1,000円より多い、大人：1,000円より多い	
【主な活動場所】 大田区内 24か所の小中学校、区施設（企業施設を利用）	
問い合わせ先	<p>代表者名：桑田 健秀</p> <p>Email： kuwata@p-foot.jp</p> <p>電話番号：03-3776-5113</p>

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	なでしこの会 【任意団体】
取り組み名	ホウキ作り・チューリップうえ
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 <ul style="list-style-type: none">・植え込みに花を植え、きれいにすることを通し、地域のコミュニティーの開発に貢献する。 <p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none">・池上6・7丁目の歩道の手入れをし、見る人も共に楽しみ、同じ気持ちとなるよう、その様子を毎週発行の便りを近隣各戸にポストインし、共通の話題作り。・手入れは気持ちのある人が都合のつくなか参加出来るよう、日程を決める。参加する人で話し合っでの作業としている。毎火・土10時～11時。・子供対象プログラムーホウキ作りと綿の花探り、チューリップ植え。・大田区の花街道、18色の花作りに協力、その他イベント参加。・サロン「アンドゥクラブ」を作り、高齢者の交流の場を作って協力しあっている（対象限定なし）。・花苗の配布、切花の配布、又、不要となったものの引き取り育成もしている。・子供達とのコラボ大歓迎（団体・個人いずれもOK） 【活動・取組みの紹介】 <ul style="list-style-type: none">・花の名前、花言葉を書いた花の写真で、案内板を作り、花の近くに置く。・年に一度ホウキ作りのイベントをする。・いつでもボランティア活動を受入れ協力する。・保育園児のチューリップ植え実施。 【活動開始年月】 2010年3月	
【対象者】 <p>年齢層：年齢層を限定していない</p> <p>対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p>	
【参加費用】 <p>子ども：無料、大人：無料</p>	
【主な活動場所】 <p>池上6・7丁目の歩道（池上7丁目までと東矢口2丁目）</p>	
【2019年の活動頻度】 1年に1～2回	
問い合わせ先	代表者名：菅野 恵子 電話番号：03-3751-1957

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	羽田ビーチクラブ 【任意団体】
取り組み名	スポーツ
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 大森ふるさとの浜辺にて 自然にやさしいさまざまなマリンスポーツの紹介（体験型）	
【活動・取組みの紹介】 マリンスポーツ カヌー、SUP の体験	
【活動開始年月】 2008 年 4 月	
【対象者】 年齢層：年齢層を限定していない 対象者の条件：対象者の条件を設けていない	
【参加費用】 子ども：無料、大人：無料	
【主な活動場所】 大森ふるさとの浜辺（大田区ふるさとの浜辺公園 1 丁目）	
【2019 年の活動頻度】 1 か月に 1 回程度	
問い合わせ先	代表者名：鈴木 章浩 Email： sakurai@cwj.jp 電話番号：090-2539-0618

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名【種別】	ひがしかまた音楽室 【社会教育関係団体】
取り組み名	音楽室レンタルとミニライブコンサート
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 音楽会・上演会・講演会・展示会・ワークショップなどの催しを通じて、人々が交流する場を作る。催しは、外部施設を利用することもある。また、ひがしかまた音楽室大島園を活用することにより、若者・子どもの文化活動を支援する。</p> <p>【活動・取組みの紹介】 ひがしかまた音楽室大島園の防音スペースを19歳未満の子ども・若者に3時間まで1人100円で貸している。19歳以上の一般利用者には、500円で貸している。楽器の練習や演劇のせりふ練習などに使う人が多い。地域のみなさんの文化芸術活動を支援している。（週3日～オープン） また、利用者の発表の機会として、ミニライブコンサートを企画し、出演希望者・鑑賞希望者が、若年者100円、一般500円で参加できるようにしている。地域のみなさんの交流の場を作っている。（年間数回実施）</p> <p>【活動開始年月】 2017年11月</p> <p>【対象者】 年齢層：年齢層を限定していない 対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】 子ども：ワンコイン、1～500円、大人：ワンコイン、1～500円</p> <p>【主な活動場所】 ひがしかまた音楽室大島園（大田区東蒲田1丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 週3～4回</p>	
問い合わせ先	代表者名：大島左千子 Email： orijinal2201@hi2.enjoy.ne.jp 電話番号：03-3734-6265

主な活動領域：2-1 子どもの健康や生活を支える支援を推進します

団体名【種別】	愛かっさ iCassa 【一般財団／社団法人】
取り組み名	地域の日 ママの日
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 「お母さんは家族のセラピスト、一家一人がかっさできる人」を増やしたい想いで、中国伝統家庭健康法「かっさ」を地域の方、育児中のお母さんたちに伝えています。かっさを使って健康管理と家族とのコミュニケーションのツールとして力になるため、広める活動をしています。	
【活動・取組みの紹介】 地域の日に、親子にかっさの技術を教え、日常の暮らしに取り入れることによって、健康管理とコミュニケーションを目的としています。シングルマザーや育児中の健康相談、ママたちの疲れ取り、お仕事ができるように支えになります。	
【活動開始年月】 2007年2月	
【対象者】 年齢層：小学生／子どもの保護者 対象者の条件：対象者の条件を設けていない	
【参加費用】 子ども：無料、大人：無料	
【主な活動場所】 愛かっさ（大田区西蒲田7丁目）	
問い合わせ先	代表者名：孫 春玲 Email： info@icassa.jp 電話番号：03-3741-8086

主な活動領域：2-1 子どもの健康や生活を支える支援を推進します

団体名【種別】	社会福祉法人 大田幸陽会 【社会福祉法人】
取り組み名	体験型の学習支援「れいんぼう」
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>大田区の「障害のある子らの幸せ」と「親なきあとの安心」を願う親の会の活動から、平成5年3月に設立された社会福祉法人です。</p> <p>当法人は、知的障がい者を対象とした支援を中心に、大田区の地域に密着した事業を展開しています。</p> <p>現在法人は、法人経営に加え、大田区からの管理代行受託等により、就労継続支援B型事業所、生活介護事業所、共同生活援助事業等の障害福祉サービス事業10事業、介護福祉事業1事業、地域生活支援事業1事業、特定相談支援事業1事業、公益事業4事業の、計17事業を運営しています。</p> <p>【活動・取り組みの紹介】</p> <p>ひとり親家庭の小中学生を対象として、「生きる力を身につける」ことを目標に「学ぶ」「食べる」「動く」「体験する」という4つのプログラムを実施。</p> <p>社会福祉法人大洋社が指導を担当し、社会福祉法人池上長寿園と社会福祉法人大田幸陽会が活動場所を用意し、大田区社会福祉協議会が寄付金等を原資として広報費等を負担している。</p> <p>社会福祉法人大田幸陽会については、活動場所の提供に加え、平成29年度よりフードバンクと提携して、お米を中心とした食料を提供している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 大森東特別出張所管内のひとり親家庭の小中学生 ・開催日 毎月第1・第3土曜日（学習と学べる）月1回日曜日（健康又は体験） ・参加費 無料 <p>【活動開始年月】2015年10月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：小学生／中学生</p> <p>対象者の条件：ひとり親世帯</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>れいんぼう大森（大田区大森南2丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】2週間に1回程度</p>	
問い合わせ先	<p>代表者名：鷲頭 美智</p> <p>Email： honbu@ota-koyokai.or.jp</p> <p>電話番号：（03）3745-0808</p>

主な活動領域：2-1 子どもの健康や生活を支える支援を推進します

団体名【種別】	社会福祉法人 東京蒼生会 大森老人ホーム 【社会福祉法人】
取り組み名	子ども食堂のイベント参加
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 自立度の高い養護老人ホームを運営。 地域の小学校、中学校、児童館、包括支援センターと連携し地域貢献に取りくんでいる。</p> <p>【活動・取組みの紹介】 ホームが所有している綿菓子機、ポップコーン機を利用し提供している。 ※子ども食堂のイベント協力として参加している</p> <p>【対象者】 年齢層：年齢層を限定していない 対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】 子ども：無料、大人：無料</p> <p>【2019年の活動頻度】 1年に1～2回</p>	
問い合わせ先	地域交流担当 電話番号：03-3762-8851

団体名【種別】	特定非営利活動法人ワーカーズコープ 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	ぷらっと食堂
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>ワーカーズコープは、働く人びとや市民がみんなで出資し、経営にみんなで参加し民主的に事業を運営し、責任を分かち合っ、人と地域に役立つ仕事を自分たちでつくる協同組合です。</p> <p>働く人たち、サービスを利用する利用者や家族、地域に住む人たちと“協同”しながら、みんなで事業を運営します。</p> <p>そして、意見を出し合い、話し合いをしながら、新しい仕事や地域活動に挑戦します。</p> <p>みんなで協同し、「ともに生き、ともに働く」社会をつくる『協同労働』を地域のみなさんに伝え、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指しています。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>六郷助け合いプラットフォームから生まれた「ぷらっと食堂」を二か月に一回開催しています。「地域が元気になりますように」という願いを込めて始めました。子どもだけでなく、高齢者の方、障害のある方、みんな集まって楽しく、安心して過ごしてもらえたら嬉しいです。一緒に料理を作るのは、地域の方々。はじめましての方とおしゃべりしながら。</p> <p>つくるのはとても楽しいです。大切なのは「出会い」だと思います。出会いがゆるやかに続くこと。地域の方のやってみたいことを一緒に形にしていけたら必要とされる拠点になれると思います。</p> <p>【活動開始年月】 2019年5月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：年齢層を限定していない</p> <p>対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：ワンコイン、1～500円、大人：ワンコイン、1～500円</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>おおた・そうしき地域福祉事業所（大田区仲六郷2丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 数か月に1回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：代表理事 田嶋羊子 Email：rngukism@roukyou.gr.jp 電話番号：03-6903-8030

主な活動領域：2-2 保護者の生活・子育てを支援します

団体名【種別】	NPO法人こころサポートおおた 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	各種セミナー開催
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 地域のこころの支援が必要な方々に相談を受け付けると同時に、心のことを学ぶ機会を提供し、支援、教育、啓蒙活動をしている公認心理師と心理カウンセラーの団体	
【活動・取組みの紹介】 「愛着ってなあに？」セミナーで親と子の愛着の大切さの話をする。または「子育てにとって重要な父性・母性」の話をして現代のファミリーに対応した支援をする。	
【活動開始年月】 2017年5月	
【対象者】 年齢層：子どもの保護者 対象者の条件：ひきこもり・不登校の子ども・保護者	
【2019年の活動頻度】 週1～2回	
問い合わせ先	代表者名：酒井宏子 Email： piccoro.v39@gmail.com 電話番号：03-3727-7756

主な活動領域：2-2 保護者の生活・子育てを支援します

団体名【種別】	鵜の木いまいずみ保育園 【社会福祉法人】
取り組み名	子育て相談
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 本園は児童福祉法による幼児の保育を目的とし、保育上より良い環境において「延命寺子育て地蔵尊」の慈愛心にまもられ、「明るく・正しく・和よく」心身共に健全な子供に育成されるよう「保育園保育指針」および「幼稚園教育要領」に準じ「健康・人間関係・環境・言葉」の総合的活動を行い、家庭教育の補助に資することとする。	
【活動・取組みの紹介】 在宅で子育てをされている方を対象に、パートナー登録をしていただき、保育園行事にご案内したり、子育て相談を行ったり、保育所体験をしていただいたりしている。	
【活動開始年月】 2013年4月	
【対象者】 年齢層：就学前の子ども	
【参加費用】 子ども：無料、大人：無料	
【主な活動場所】 鵜の木いまいずみ保育園（大田区南久が原2丁目）	
【2019年の活動頻度】 数か月に1回程度	
問い合わせ先	代表者名：樋口 明道 Email： unokiimaizumihoikuenn@hotmail.co.jp 電話番号：03-3756-0505

団体名【種別】	大田区手をつなぐ育成会 【任意団体】
取り組み名	先輩に聞く「卒後の生活」
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>知的障害のある子どもたちの教育・福祉施策の向上を願い、同じ悩みを持つ親たちが1956年（昭和31年）に設立した親の会です。住み慣れた大田区で誰もが安心して暮らしていけるよう、行政や関係機関と連携を図り、教育・福祉の充実を目指し日々活動しています。</p> <p>2020年度会員数：1,110名（学齢期217名、成人841名 賛助52名）</p> <p>◆活動内容 研修会・懇談会・施設見学、レクリエーション〔バスハイク、ボウリング大会（成人）〕、理解啓発活動（心のバリアフリーすすめ隊）、大田みまもりあんしんパートナーズ（相談）、バザー、北海道物産販売、会報誌「しずく」の発行、その他 情報提供</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>多様化している卒後の進路を踏まえ、通所施設から企業就労された方、移行支援を経て企業就労された方、高等部から通所施設・企業に進まれた方の保護者5名をお招きし進路先決定までの体験談や現在の暮らしについてなど様々なお話を聞くことができました。また障害のあるお子さんが就労に向けてどんな経過を進むのか、必要なことなど経験に基づく具体的なお話で大変参考になったと好評でした。</p> <p>【活動開始年月】 2019年</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：子どもの保護者</p> <p>対象者の条件：障がい・発達障がいのある子ども・保護者</p> <p>【参加費用】</p> <p>大人：無料</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>大田幸陽会会館（大田区大森南2丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 1年に1～2回</p>	
問い合わせ先	代表者名：閑製 久美子 Email： otaku.ikuseikai@gmail.com 電話番号：090-2403-7321

主な活動領域：2-2 保護者の生活・子育てを支援します

団体名【種別】	大田区手をつなぐ育成会 【任意団体】
取り組み名	先輩に聞く「中学・高等部の生活」
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 知的障害のある子どもたちの教育・福祉施策の向上を願い、同じ悩みを持つ親たちが1956年（昭和31年）に設立した親の会です。住み慣れた大田区で誰もが安心して暮らしていけるよう、行政や関係機関と連携を図り、教育・福祉の充実を目指し日々活動しています。 2020年度会員数：1,110名（学齢期217名、成人841名 賛助52名） ◆活動内容 研修会・懇談会・施設見学、レクリエーション〔バスハイク、ボウリング大会（成人）〕、理解啓発活動（心のバリアフリーすすめ隊）、大田みまもりあんしんパートナーズ（相談）、バザー、北海道物産販売、会報誌「しずく」の発行、その他 情報提供	
【活動・取組みの紹介】 中学校特別支援学級、矢口特別支援学校中学部、港特別支援学校（職能開発科・普通科）、田園調布特別支援学校に在籍中の保護者の方々をお招きし、懇談会を開催。今後の進路や学校生活のことなど、先輩方の体験談を聞き、障害のあるお子さんの進学について具体的なお話や、お子さんの成長の過程の参考になったと好評でした。	
【活動開始年月】 2019年	
【対象者】 年齢層：子どもの保護者 対象者の条件：障がい・発達障がいのある子ども・保護者	
【参加費用】 子ども：無料、大人：無料	
【主な活動場所】 大田幸陽会館（大田区大森南2丁目）	
【2019年の活動頻度】 1年に1～2回	
問い合わせ先	代表者名：閑製 久美子 Email： otaku.ikuseikai@gmail.com 電話番号：090-2403-7321

主な活動領域：2-2 保護者の生活・子育てを支援します

団体名【種別】	社会福祉法人 東京愛成会 【社会福祉法人】
取り組み名	子育てサロン
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 保育所の運営を行っております。 法人本部では、毎週火・木の9時30分～12時30分まで、子育てサロンを行っております。	
【活動・取組みの紹介】 地域の子ども並びに保護者の交流の場としてのサロンを開催しております。	
【活動開始年月】 2015年8月	
【対象者】 年齢層：就学前の子ども 対象者の条件：対象者の条件を設けていない	
【参加費用】 子ども：無料、大人：無料	
【主な活動場所】 りんごの樹（大田区池上3丁目）	
【2019年の活動頻度】 週1～2回	
問い合わせ先	代表者名：三浦 昭子 Email： honbu@sh-aiseikai.jp 電話番号：03-5747-4747

団体名【種別】	特定非営利活動法人矢口子育て支援ぷーさんの家 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	子どもの預かり・保護者への援助など
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>ぷーさんの家は、様々な理由で保育所に入所できないお子様をお預かりする保育所です。日中の保育はもちろん、保護者様のご都合に応じて急用時や夜間の保育なども行なっております。他の保育園から帰宅後のお子様を短時間お預かりするなど、柔軟に対応させていただきます。その他、保護者様の学校行事への参加時における一時預かりやシッター派遣など、大田区の保護者様へ幅広く子育て支援を行っております。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>登園、登校前の預かり及び送迎、保育園、学童からの帰宅後の預かり、子供の学校行事の場合の援助、保護者の病気や急用等の場合の援助、その他必要に応じて援助。</p> <p>【活動開始年月】 2002年4月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：就学前の子ども／小学生</p> <p>対象者の条件：障がい・発達障がいのある子ども・保護者／ひとり親世帯</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>特定非営利活動法人矢口子育て支援ぷーさんの家（大田区下丸子2丁目）</p>	
問い合わせ先	代表者名：小野 昌子 電話番号：03-3758-1728

団体名【種別】	ママカフェ@大田品川 【任意団体】
取り組み名	「子育てが楽しくなるママカフェ」
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>子育てが楽しくなるママカフェでは選択理論心理学の考えをベースとした「子どもの自立と子どもとの絆を育む子育て法」を、参加しているママパパ同士でコミュニケーションを取る時間を持ちながら伝えていきます。</p> <p>「どんな状況であっても周りに配慮しつつ、自分の欲求を自分自身でしっかりと満たせるようになる事＝本当の自立」と捉え、自分で考えて行動出来る子どもを育てます。</p> <p>また、ママ自身が自分を満たし、余裕を持って子どもと過ごせる毎日を作ることの大切さも合わせてお伝えしています。乳幼児から思春期まで、幅広い子育てをサポートしています。</p> <p>全国各地で開催されており、大田区については当団体が主催をしています。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>1～2か月に1回、大田区または品川区の会場にて、選択理論心理学をベースとした「コントロールしない・されない子育て法」を様々なテーマから学ぶ講座です。お子様の年齢は問いません。どの回から聞いても分かるようになっています。子育てが楽しくなるママカフェ代表の木村宣貴（きむらよし）または、代表が認定した「自立と絆クリエイター」らが講師をつとめます。基本的には保護者を対象としていますが、関心がある方はどなたでも参加していただけます。親子向けの講座や、親・子それぞれ別室で講座を設ける場合もあります。</p> <p>【活動開始年月】 2011年7月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：年齢層を限定していない 対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：1,000円より多い、大人：1,000円より多い</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>大田区立消費者生活センター（大田区蒲田5丁目） 大田区立男女平等推進センター（大田区大森北4丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 1か月に1回程度</p>	
問い合わせ先	<p>代表者名：力岡 奈緒美</p> <p>Email： mamacafe.o.s@gmail.com</p> <p>電話番号：03-6336-9184</p>

主な活動領域：3-1 子どもの孤立防止に向けた支援、居場所づくりを推進します

団体名【種別】	おおきなき 【任意団体】
取り組み名	おもちゃ図書館
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>「おおきなき」は、障がいのあるお子さんが、社会の一員としていきいき生活することや豊かに自分を表現していくことを目指しサポートする活動をしています。主な活動は、特別支援学校を卒業後、通所施設等の毎日の利用が困難な方たちなどの生涯学習の支援をする「特定非営利活動法人 訪問大学おおきなき」とおもちゃ図書館おおきなき「おもちゃと絵本の部屋」です。障害の重いお子さんでも玩具で遊べるように、スイッチの製作や、玩具等にスイッチをつけられるようにする改造等も行っております</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>障がいのあるお子さんもないお子さんも、一緒に遊んだり、活動を共にしたりできるスペースを、週1回程度（水曜日の午後2時～5時まで）、開いています。絵本は2冊、玩具やスイッチは一人2個まで貸し出しています。</p> <p>特に、肢体不自由のお子さんでも、自分の力で遊んだり操作したりできる玩具や機器を用意しています。</p> <p>【活動開始年月】 2013年7月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：就学前の子ども／小学生／中学生等／子どもの保護者</p> <p>対象者の条件：障がいのあるお子さん、ないお子さん</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料、大人：無料</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>おもちゃと絵本の部屋「おおきなき」（大田区下丸子4丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 週1～2回</p>	
問い合わせ先	<p>代表者名：相澤純一</p> <p>Email： taiju06wa01@b07.itscom.net</p> <p>電話番号：080-5408-3391</p>

主な活動領域：3-1 子どもの孤立防止に向けた支援、居場所づくりを推進します

団体名【種別】	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会 【社会福祉法人】
取り組み名	子どもの居場所事業
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>地域の社会福祉の向上を目的として、社会福祉法第109条に基づいて設置されている民間の団体。法律により「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として位置づけられ、住民主体の理念に基づき、地域のさまざまな福祉問題を地域全体の問題としてとらえ、皆で考え、話し合い、活動を計画し、解決に向けて取り組んでいる。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>①常設型居場所 「のびのび」事業（令和2年10月開始） ・事業内容 低年齢化する不登校の児童を対象に、平日の日中、「学習」「食事」「経験」をベースとした居場所を提供することで不登校が長期化することを防ぎ、学校に行けなくても学習の機会を保障する事。多様な経験の機会を提供することで、将来的なひきこもりのリスクを軽減する。 ・対象 不登校で適応教室に通うことが難しい小学生 ・実施期間 毎月1回（10:00～14:00） ・専門職、ボランティアによる送迎を検討</p> <p>②イベント 「わくわくホーム」 ・事業内容 長期休暇中、生活課題を抱える子どもを対象に「学習」「食事」「経験」をベースとした居場所を提供する。保護者のレスパイトと子どもの多様な経験を育むことで貧困の連鎖を断ち切ること、専門職等と連携することで長期休暇中の子どもの見守りを目的とする。 ・対象 生活課題を抱える子ども（おおむね小学生） ・利用要件 専門職からの案内 ・専門職、社会福祉法人の協力を得て活動を実施。（送迎含む）</p> <p>【活動開始年月】 2019年8月</p> <p>【対象者】 年齢層：小学生 対象者の条件：ひきこもり・不登校の子ども・保護者等</p> <p>【参加費用】 子ども：無料</p> <p>【主な活動場所】 城南島海浜公園（大田区城南島4丁目） コミュニティスペース西蒲田（大田区西蒲田1丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 1年に1～2回</p>	
問い合わせ先	代表者名：中島 寿美 Email： ota-shakyo@ota-shakyo.jp（代表） 電話番号：3736-2021

団体名【種別】	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会 【社会福祉法人】
取り組み名	れいんぼう
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 地域の社会福祉の向上を目的として、社会福祉法第109条に基づいて設置されている民間の団体。法律により「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として位置づけられ、住民主体の理念に基づき、地域のさまざまな福祉問題を地域全体の問題としてとらえ、皆で考え、話し合い、活動を計画し、解決に向けて取り組んでいる。</p> <p>【活動・取組みの紹介】 【支援活動の紹介】 ・ひとり親家庭の小中学生を対象とした体験型の学習支援。 【実施団体】おたスマイルプロジェクトにより実施。大田区社会福祉協議会、大洋社、大田幸陽会、池上長寿園により、協働で実施。 【対象エリア】大森東地区・久が原地区（いずれも出張所管轄内にお住まいの小中学生）。エリア外の方は応相談。 【開催場所】前の浦集会室（大森東地区）、池上長寿園（久が原地区）。 【開催日】毎月1・第3土曜日。その他体験プログラム1日。 【参加費用】無料（ただし体験プログラム等で移動する際の交通費は実費負担あり）。 【活動内容】「学ぶ」、「食べる」、「育てる・動く」、「体験する」の4つのプログラムを実施。 ①学ぶ⇒漢字検定・英語検定・PC検定の資格取得を目指す。 ②食べる⇒調理・会食（一人でも作れるような簡単な調理を実施）。 ③育てる⇒園芸（季節の野菜を育てる）、動く（ヨガ・盆踊り）。 ④体験する⇒職場見学・体験、学校見学等。</p> <p>【対象者】 年齢層：小学生／中学生 対象者の条件：ひとり親世帯</p> <p>【参加費用】 子ども：無料</p> <p>【主な活動場所】 社会福祉法人幸陽会 前の浦集会室（大森南2丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】2週間に1回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：中島 寿美 Email： ota-shakyo@ota-shakyo.jp（代表） 電話番号：3736-2021

主な活動領域：3-1 子どもの孤立防止に向けた支援、居場所づくりを推進します

団体名【種別】	社会福祉法人 大田幸陽会 【社会福祉法人】
取り組み名	子どもの長期休み応援プロジェクトへの協力
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>大田区の「障害のある子らの幸せ」と「親なきあとの安心」を願う親の会の活動から、平成5年3月に設立された社会福祉法人です。</p> <p>当法人は、知的障がい者を対象とした支援を中心に、大田区の地域に密着した事業を展開しています。</p> <p>現在法人は、法人経営に加え、大田区からの管理代行受託等により、就労継続支援B型事業所、生活介護事業所、共同生活援助事業等の障害福祉サービス事業10事業、介護福祉事業1事業、地域生活支援事業1事業、特定相談支援事業1事業、公益事業4事業の、計17事業を運営しています。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>令和元年度から始まった大田区の「夏休み応援プロジェクト」事業の一つを大田区社会福祉協議会が受託。</p> <p>大田区と大田区社会福祉協議会の主催で令和元年8月19日から8月22日の間、シェアスペースたまがわを会場に実施した「わくわくほーむ」に協力法人として参加。</p> <p>当法人は参加する子どもたちの集合場所（2か所）から会場までの送迎を担当。</p> <p>対象 大田区に住む小学3年生～6年生（定員12名）</p> <p>場所 シェアスペースたまがわ</p> <p>日時 8月19日～8月23日</p> <p>【活動開始年月】2019年8月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：小学生</p> <p>対象者の条件：生活困窮世帯・生活保護世帯</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>わくわくホーム（大田区多摩川2丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】1年に1～2回</p>	
問い合わせ先	<p>代表者名：鷲頭 美智</p> <p>Email： honbu@ota-koyokai.or.jp</p> <p>電話番号：（03）3745-0808</p>

主な活動領域：3-1 子どもの孤立防止に向けた支援、居場所づくりを推進します

団体名【種別】	社会福祉法人大洋社 大田区立ひまわり苑・大田区立コスモス苑 【社会福祉法人】
取り組み名	JOY
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 様々な事情を抱えた母親とお子さんの為の自立に向けて支援を行う児童福祉法に基づく入所施設です。母子生活支援施設のほかに、緊急一時保護事業や、子ども家庭在宅サービス、公益活動も行っています。</p> <p>【活動・取組みの紹介】 生活困窮者世帯の貧困連鎖の防止の為、支援の必要な児童に対して、学校や家庭以外の場「居場所」の提供と、生きる力をはぐくむための「生活支援」を中心に、高校卒業や高卒認定対策の「学習支援」、就職活動を応援する「就労支援」も必要に応じて行っています。</p> <p>【活動開始年月】 2017年4月</p> <p>【対象者】 年齢層：中学生／高校生／大学生、専門学校生等 対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】 子ども：無料、大人：無料</p> <p>【主な活動場所】 社会福祉法人大洋社 大田区立ひまわり苑 社会福祉法人大洋社 大田区立コスモス苑</p> <p>【2019年の活動頻度】 2週間に1回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：阿部 雅子 Email： himawarien@nifty.com 電話番号：03-3741-7922

主な活動領域：3-1 子どもの孤立防止に向けた支援、居場所づくりを推進します

団体名【種別】	社会福祉法人 有隣協会 【社会福祉法人】
取り組み名	子どもの長期休み応援プロジェクトへの協力 「わくわくホーム クリスマス会」
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>「徳は孤ならず、必ず隣あり」の基本理念をかかげ、戦後まもなくから生活困窮者対策の福祉事業に関わり、近年は高齢福祉、地域福祉など様々な福祉事業を展開しています。法人設立から半世紀を超えて、基本理念をもとに、人は一人で生きていくものではなく、喜び悲しみを分かちあいながらともに助け合って生きるものであるという創立時の精神を受け継ぎ「すべての人が健全で安らかな生活を送る」ための福祉支援を進め、様々な福祉分野でのこの理念の実現に向けて努力を続けております。実施事業は、更生施設（生活保護法）、自立支援センター（生活困窮者自立支援法）、養護老人ホーム、居宅介護支援事業所、老人いこいの家、シニアステーション、隣保館などの施設から、福祉事務所や住まいに関する相談事業も実施しています。地域に根差した社会福祉法人を目指し、広域、公益的に活動を実施しています。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>夏休みに参加した子ども達と同窓会・クリスマス会を開催。 1日のスケジュール ケーキ作り レクリエーション プレゼント交換</p> <p>【活動開始年月】 2019年12月</p> <p>【対象者】 年齢層：小学生 対象者の条件：ひきこもり・不登校の子ども・保護者／ひとり親世帯</p> <p>【参加費用】 子ども：無料</p> <p>【主な活動場所】 シェアスペースたまがわ（大田区空家活用事業研究施設）（大田区多摩川2丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 1年に1～2回</p>	
問い合わせ先	代表者名：小又 正幸 Email： shunp-s@bz04.plala.or.jp 電話番号：03-3738-2563

主な活動領域：3-1 子どもの孤立防止に向けた支援、居場所づくりを推進します

団体名【種別】	社会福祉法人 有隣協会 【社会福祉法人】
取り組み名	子どもの長期休み応援プロジェクトへの協力 「わくわくホーム夏休み」
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>「徳は孤ならず、必ず隣あり」の基本理念をかかげ、戦後まもなくから生活困窮者対策の福祉事業に関わり、近年は高齢福祉、地域福祉など様々な福祉事業を展開しています。法人設立から半世紀を超えて、基本理念をもとに、人は一人で生きていくものではなく、喜び悲しみを分かちあいながらともに助け合って生きるものであるという創立時の精神を受け継ぎ「すべての人が健全で安らかな生活を送る」ための福祉支援を進め、様々な福祉分野でのこの理念の実現に向けて努力を続けております。実施事業は、更生施設（生活保護法）、自立支援センター（生活困窮者自立支援法）、養護老人ホーム、居宅介護支援事業所、老人いこいの家、シニアステーション、隣保館などの施設から、福祉事務所や住まいに関する相談事業も実施しています。地域に根差した社会福祉法人を目指し、広域、公益的に活動を実施しています。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>経済的・生活困難を抱える子ども達の長期休みの居場所を提供する。必要な子ども達に必要な支援を届けるために「生活」「学力」「体験」を基にした一体型居場所作り。</p> <p>生活（食事）・学習・体験を包括的に実施、多様な体験を育むと同時に、多様な子ども達の状況等に応じながら柔軟に対応する。</p> <p>4日間のスケジュール（8/19～8/22）</p> <p>※送迎あり</p> <p>午前中は学習支援、午後はレクリエーション（3日間）</p> <p>体験学習 in 羽田空港（1日間）</p> <p>【活動開始年月】 2019年8月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：小学生</p> <p>対象者の条件：ひきこもり・不登校の子ども・保護者／ひとり親世帯</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>シェアスペースたまがわ（大田区空家活用事業研究施設）（大田区多摩川2丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 1年に1～2回</p>	
問い合わせ先	代表者名：小又 正幸 Email： shunp-s@bz04.plala.or.jp 電話番号：03-3738-2563

主な活動領域：3-1 子どもの孤立防止に向けた支援、居場所づくりを推進します

団体名【種別】	特定非営利活動法人ワーカーズコープ 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	ひきこもり・生きづらさ茶話処 in 大田
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>ワーカーズコープは、働く人びとや市民がみんなで出資し、経営にみんなで参加し民主的に事業を運営し、責任を分かち合って、人と地域に役立つ仕事を自分たちでつくる協同組合です。</p> <p>働く人たち、サービスを利用する利用者や家族、地域に住む人たちと“協同”しながら、みんなで事業を運営します。</p> <p>そして、意見を出し合い、話し合いをしながら、新しい仕事や地域活動に挑戦します。</p> <p>みんなで協同し、「ともに生き、ともに働く」社会をつくる『協同労働』を地域のみなさんに伝え、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指しています。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>「ひきこもり・生きづらさ茶話処 in 大田」を 2020 年度、3 回開催します。</p> <p>スタッフにはワーカーズコープほか、連携団体として、今まで連携していた社会福祉協議会、大田区生活再建・就労サポートセンター「JOBOTA」、就労移行支援事業所「Spirit」、ひきこもり家族会、「グループコスモス」に加え、新しいメンバー「おおた市民活動推進機構」、「理想アテンダントサービス」があたります。</p> <p>「ちょこっと相談」を通して、参加者の気持ちが楽になったり、必要な支援機関や対応の方法がわかったり、参加者同士の交流が持てることで「一人で抱えて悩まない」きっかけになることを目指しています。</p> <p>【活動開始年月】 2020 年 9 月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：年齢層を限定していない</p> <p>対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料、大人：無料</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>特定非営利活動法人ワーカーズコープ東京南部事業本部（東京都大田区大森北 1 丁目）</p>	
問い合わせ先	代表者名：代表理事 田嶋羊子 Email： rngukism@roukyou.gr.jp 電話番号：03-6903-8030

団体名【種別】	特定非営利活動法人みんなの家 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	親子支援事業 カルディナ
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 障がいの有無に関わらず、誰もがその人らしく地域で生活し続けられるように必要な支援を提供していく。 利用対象者は知的障がい、または身体障がいのある児または者。</p> <p>【活動・取組みの紹介】 未就学の子の発達に悩みのあるご家庭に対して相談や似たようなご家庭との交流の場を提供している活動になります。 就学の事や今の時点で何に取り組んだ方が良いのか、将来の不安など様々な悩みや不安のある方々が気兼ねなく話してもらえるようなサロンの場になっています。 お申し込みに関しては、電話やメールでご来所の旨をお伝え頂くだけで大丈夫です。また、メールや電話での悩み相談も対応しています。 交流の場としての夏休み期間中の流しそうめんやクリスマス会などのイベント情報は適宜 HP から発信しています。</p> <p>【活動開始年月】 2010年4月</p> <p>【対象者】 年齢層：就学前の子ども／子どもの保護者 対象者の条件：障がい・発達障がいのある子ども・保護者</p> <p>【参加費用】 子ども：無料、大人：無料</p> <p>【主な活動場所】 特定非営利活動法人みんなの家（大田区下丸子2丁目）</p>	
問い合わせ先	代表者名：鷲頭美智 Email： home@ota-minna.com 電話番号：03-3759-5288

主な活動領域：3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくりを推進します

団体名【種別】	一般社団法人 大田区伝統工芸発展の会 【一般財団／社団法人】
取り組み名	おおたの文化フェア in GRANDUO
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 会員各位の技能および知識の向上と会員同士の親睦を図り、社会的評価を高め、会員の社会的、経済的地位の向上を図るとともに、大田区内において技術や技を健全に発展させ後継者へと伝承貢献すること。</p> <p>【活動・取組みの紹介】 毎年2月下旬から3月中旬位まで、大田区主催、JR 東日本商業開発（株）グランデュオ蒲田・大田区商店街連合会協力のもとに当会会員全員参加で「私の手仕事」の文化を実演、ワークショップなど行い、区内外の方々、小中学校生およびファミリー層の方々に見て、ふれて日本文化のすばらしさを感じて頂き発信しております。</p> <p>【活動開始年月】 2014年3月</p> <p>【対象者】 年齢層：年齢層を限定していない 対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】 子ども：500～1,000円、大人：500～1,000円</p> <p>【主な活動場所】 おおたの文化フェア in GRANDUO（大田区西蒲田7丁目）</p>	
問い合わせ先	代表者名：春原 敏雄 電話番号：03-3736-9863 090-1259-0611（携帯）

団体名【種別】	一般社団法人 日本社会連帯機構 【特定非営利活動法人（NPO 法人）・認定特定非営利活動法人】
取り組み名	生きづらさ・ひきこもり支援の地域ネットワーク構築事業
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>非営利・協同のネットワークを広げるためにつくられた組織。仕事おこしを通して、失業問題や地域の課題を解決する取り組みを行っている。2010年に羽田の歴史を地域の人たちと語り合う「高齢者の主張大会」「豊かな高齢期を考えるシンポジウム」、2017年秋に地域の居場所づくりを目指す協同集会などを開催。</p> <p>現在、大田地域の文化の継承、中小企業のよさ、価値の再確認を目指して「名人達人サミット in おおた」web集会を11月28日に開催。</p> <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>ひきこもり当事者の方への地域の居場所を提供する活動をネットワーク型で実施することで、ひきこもりの方と社会との接点を様々な場所に展開し、拡大させていきます。</p> <p>また、応援者を増やす活動を行い、大田区内で支援のネットワークづくりを進め、持続・継続できる支援体制の整備を推し進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 応援者の開拓 ◆ 居場所イベントの運営 ◆ 運営会議の実施 <p>【活動開始年月】 2020年4月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：年齢層を限定していない</p> <p>対象者の条件：ひきこもり・不登校の子ども・保護者</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料、大人：無料</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>東京南部支部（大田区大森北1丁目）</p> <p>【2019年の活動頻度】 数か月に1回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：代表理事 永戸 祐三 Email：tokyo-nanbu@roukyou.gr.jp 電話番号：03-6907-8051

主な活動領域：3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくりを推進します

団体名【種別】	社会を明るくする運動 蒲田西地区推進委員会 【任意団体】
取り組み名	社会を明るくする運動 蒲田西地区委員会
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】 社会を明るくする運動蒲田西地区推進委員会は、蒲田西地区管内の自治会・町会、商店街、学校等によって構成されており、『すべての国民が、犯罪や非行の防止、罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全安心な地域社会を築こう』という目的のもと活動している団体です。</p> <p>【活動・取組みの紹介】 蒲田駅前や矢口渡駅前での駅頭広報活動 蒲田西地区管内の中学校での蒲田西地区集会 蒲田西地区管内の自治会・町会でのミニ集会</p> <p>【活動開始年月】 1953年4月</p> <p>【対象者】 年齢層：小学生／中学生／子どもの保護者 対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】 子ども：無料、大人：無料</p> <p>【主な活動場所】 蒲田西地区管内</p> <p>【2019年の活動頻度】 1年に3回</p>	
問い合わせ先	代表者名：藏方 庸光 電話番号：03-3732-4785

主な活動領域：3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくりを推進します

団体名【種別】	青少年対策雪谷地区委員会 【任意団体】									
取り組み名	子ども夏のつどい									
団体の事業・活動の内容										
<p>【団体の紹介】 自治会や学校長、青少年委員、スポーツ推進委員、PTA会長など、地域の多くの方々が協力し、地域の子どもたちがのびのびと成長できる環境づくりやイベントの開催を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども夏のつどい（1泊2日） ・雪谷地区9自治会スポーツまつり ・ジュニアリーダークラブ活動 ・子どもガーデンパーティー ・リトルリーダー講習会 <p>【活動・取組みの紹介】 地区内の小学生を対象に、1泊2日で開催しています。 カレー作り、キャンプファイヤー、レクリエーションなどの様々なプログラムの体験を通じて、学校・学年の枠を超えた友情を深めあう夏の一大イベントです。</p> <p>（参考）参加者実績等</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>83人</td> <td>国立中央青少年交流の家</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>70人</td> <td>千葉県立鴨川青年の家</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>56人</td> <td>千葉県立鴨川青年の家</td> </tr> </table> <p>【活動開始年月】1980年8月</p> <p>【対象者】 年齢層：小学生（雪谷地区の小学校） 対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】 子ども：1,000円より多い</p> <p>【主な活動場所】 雪谷地区内の区立小・中学校</p> <p>【2019年の活動頻度】1年に1～2回</p>		令和元年度	83人	国立中央青少年交流の家	平成30年度	70人	千葉県立鴨川青年の家	平成29年度	56人	千葉県立鴨川青年の家
令和元年度	83人	国立中央青少年交流の家								
平成30年度	70人	千葉県立鴨川青年の家								
平成29年度	56人	千葉県立鴨川青年の家								
問い合わせ先	代表者名：石垣 晴子 電話番号：03-3729-5117（雪谷特別出張所）									

主な活動領域：3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくりを推進します

団体名【種別】	青少年対策雪谷地区委員会 【任意団体】
取り組み名	雪谷地区9自治会スポーツまつり
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>自治会や学校長、青少年委員、スポーツ推進委員、PTA会長など、地域の多くの方々が協力し、地域の子どもたちがのびのびと成長できる環境づくりやイベントの開催を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども夏のつどい（1泊2日） ・雪谷地区9自治会スポーツまつり ・ジュニアリーダークラブ活動 ・子どもガーデンパーティー ・リトルリーダー講習会」 <p>【活動・取組みの紹介】</p> <p>雪谷地区の9自治会対抗の大運動会です。 子どもから大人まで楽しめる、地域の一大イベントです。 子どもたちが各種目に一生懸命取り組む姿に、大人たちは大きな声援を送ります。 子どもたちも、その声に応じて精いっぱい頑張ります。 子どもから高齢者まで、一緒になって1つの目標に向かって取り組む貴重な体験ができる行事です。 （参考）参加者数 令和元年度 1,201人 平成30年度 1,050人 平成29年度 1,050人</p> <p>【活動開始年月】 1993年10月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：年齢層を限定していない 対象者の条件：対象者の条件を設けていない（雪谷地区在住の方）</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料、大人：無料</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>雪谷地区内の区立小・中学校</p> <p>【2019年の活動頻度】 1年に1～2回</p>	
問い合わせ先	代表者名： 石垣 晴子 電話番号： 03-3729-5117（雪谷特別出張所）

団体名【種別】	多摩川とびはぜ倶楽部（羽田水辺の楽校・事務局） 【任意団体】
取り組み名	区内小学校の授業支援（自然・環境に関する体験学習等）
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <ol style="list-style-type: none"> 平成24年4月、NPO法人「地域パートナーシップ支援センター」から独立し、「多摩川とびはぜ倶楽部」を設立。 活動拠点は、区立本羽田公園内にコンテナ型の事務所（国土交通省および大田区の支援を得て設置）を中心に活動。 「子どもたちが裸足で遊べる干潟づくり」プロジェクトの実現を目指して、毎年4月～9月の隔週日曜日、干潟の定例の自然観察会および環境保全活動を実施。保全活動は、地域住民ボランティアとの連携・支援を得て、干潟および周辺アシ原・河川敷の清掃活動へ発展。 区内小学校の授業支援は、年間を通じて、多摩川河口の干潟をはじめ河川敷、水辺等の自然観察および環境に関する体験学習（教室内での事前・事後学習を含む）を実施。 <p>【活動・取組みの紹介】</p> <ol style="list-style-type: none"> 小学校側の要請に応え、多摩川河口の干潟をはじめ河川敷、水辺等での自然観察および環境に関する体験学習（野外授業および教室内での事前・事後学習を含む）を支援。 羽田地区サマースクールの開催および学校サマースクールの授業支援。 学校の研究発表会等のコーディネートおよび指導等に関する支援。 <p>【活動開始年月】 2005年4月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：小学生／中学生／子どもの保護者</p> <p>対象者の条件：障がい・発達障がいのある子ども・保護者／外国にルーツを持つ子ども・保護者</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：500～1,000円、大人：500～1,000円</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>多摩川河口の大師橋干潟と周辺のアシ原・河川敷 大師橋緑地公園周辺 六郷水門周辺周辺 鵜の木緑地公園周辺</p> <p>【2019年の活動頻度】 2週間に1回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：片岡 和夫 Email： kazu1020@siren.ocn.ne.jp 電話番号：090-2666-7924

団体名【種別】	多摩川とびはぜ倶楽部（羽田水辺の楽校・事務局） 【任意団体】
取り組み名	「子どもたちが裸足で遊べる干潟づくり」プロジェクトの実現
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <ol style="list-style-type: none"> 平成24年4月、NPO法人「地域パートナーシップ支援センター」から独立し、「多摩川とびはぜ倶楽部」を設立。 活動拠点は、区立本羽田公園内にコンテナ型の事務所（国土交通省および大田区の支援を得て設置）を中心に活動。 「子どもたちが裸足で遊べる干潟づくり」プロジェクトの実現を目指して、毎年4月～9月の隔週日曜日、干潟の定例の自然観察会および環境保全活動を実施。保全活動は、地域住民ボランティアとの連携・支援を得て、干潟および周辺アシ原・河川敷の清掃活動へ発展。 区内小学校の授業支援は、年間を通じて、多摩川河口の干潟をはじめ河川敷、水辺等の自然観察および環境に関する体験学習（教室内での事前・事後学習を含む）を実施。 <p>【活動・取組みの紹介】</p> <ol style="list-style-type: none"> 毎年4月～9月の隔週日曜日（干潮時）、干潟の定例の自然観察会および清掃・保全活動を実施。 冬の野鳥観察会を開催。 社会教育活動における自然観察会、体験学習の開催および世代間交流の推進活動を実施。 地域住民との連携・協働による干潟および周辺アシ原・河川敷の環境保全活動並びに普及啓発活動を実施。 大田区が主催する自然観察会および環境マイスター養成講座等、様々なイベントに参加、協力活動を実施。 <p>【活動開始年月】 2005年4月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：就学前の子ども／小学生／中学生／高校生／大学生、専門学校生等／子どもの保護者</p> <p>対象者の条件：対象者の条件を設けていない</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料、大人：無料</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>多摩川河口の大師橋干潟 大師橋緑地公園 六郷水門周辺 鵜の木緑地公園周辺</p> <p>【2019年の活動頻度】 2週間に1回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：片岡 和夫 Email： kazu1020@siren.ocn.ne.jp 電話番号：090-2666-7924

主な活動領域：3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくりを推進します

団体名【種別】	多摩川とびはぜ倶楽部（羽田水辺の楽校・事務局） 【任意団体】
取り組み名	干潟をはじめ周辺のアシ原・河川敷の環境保全活動
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <ol style="list-style-type: none"> 平成24年4月、NPO 法人「地域パートナーシップ支援センター」から独立し、「多摩川とびはぜ倶楽部」を設立。 活動拠点は、区立本羽田公園内にコンテナ型の事務所（国土交通省および大田区の支援を得て設置）を中心に活動。 「子どもたちが裸足で遊べる干潟づくり」プロジェクトの実現を目指して、毎年4月～9月の隔週日曜日、干潟の定例の自然観察会および環境保全活動を実施。保全活動は、地域住民ボランティアとの連携・支援を得て、干潟および周辺アシ原・河川敷の清掃活動へ発展。 区内小学校の授業支援は、年間を通じて、多摩川河口の干潟をはじめ河川敷、水辺等の自然観察および環境に関する体験学習（教室内での事前・事後学習を含む）を実施。 <p>【活動・取組みの紹介】</p> <ol style="list-style-type: none"> 社会活動における自然観察や環境保全に関する体験学習の開催および世代間交流の推進。 地域住民と環境ボランティア団体の協働による干潟やアシ原・河川敷の保全と普及啓発活動。 台風19号は、干潟や周辺のアシ原・河川敷に大量の生活ゴミや流木、粘土状の汚泥を堆積。昨年11月から本年3月にかけて地域住民と当倶楽部会員は協働で堆積ゴミを回収。初回の回収ゴミは、京浜河川事務所の支援を得て搬出。その後の回収ゴミは、河川事務所の予算不足で河川敷に山積み放置。小学校の授業支援は、回収ゴミの搬出が喫緊の課題。 <p>【活動開始年月】 2005年4月</p> <p>【参加費用】 子ども：無料、大人：無料</p> <p>【主な活動場所】 多摩川河口の大師橋干潟および周辺のアシ原・河川敷・水辺等</p> <p>【2019年の活動頻度】 月に3回程度</p>	
問い合わせ先	代表者名：片岡 和夫 Email： kazu1020@siren.ocn.ne.jp 電話番号：090-2666-7924

団体名【種別】	東京都手をつなぐ育成会（大田区立南六郷福祉園）【社会福祉法人】
取り組み名	子どもの長期休暇応援プロジェクトへの協力
団体の事業・活動の内容	
<p>【団体の紹介】</p> <p>当法人は、親たちの願いにより、教育・福祉・労働・医療等の制度や施策の向上を図るため、東京都の各地域の親の会の連合体が中心となって様々な福祉事業の展開をしていくため、昭和37年9月に社団法人となり、昭和47年3月には社会福祉法人の認可を受けて、小規模作業所や東京都通勤寮の運営委託をはじめとした事業を開始しました。法人の職員数1,988人で、現在都内での運営事業所62か所、グループホーム105か所を運営しています。</p> <p>【活動・取り組みの紹介】</p> <p>①大田区社会福祉協議会主催企画への参加 ：2019年夏に「子どもの長期休暇応援プロジェクト」の学習支援教室に職員2名参加</p> <p>②当法人教育部会(学齢期保護者が中心になって活動している部会) ：地域における課題を整理し、特別支援教育の正しい理解・推進のための学習、情報交換と実態把握調査、行政への要望のとりまとめ及びパブリックコメントの提出等の活動や、都区市町村教育機関や特別支援学校との連携を強化している。</p> <p>【活動開始年月】2019年8月</p> <p>【対象者】</p> <p>年齢層：小学生／中学生／高校生</p> <p>対象者の条件：障がい・発達障がいのある子ども・保護者／ひきこもり・不登校の子ども・保護者／生活困窮世帯・生活保護世帯</p> <p>【参加費用】</p> <p>子ども：無料、大人：無料</p> <p>【主な活動場所】</p> <p>大田区立南六郷福祉園（南六郷3丁目） 大田区立くすのき園（南六郷3丁目） 大田区立うめのき園（東糀谷5丁目） 大田区立久が原福祉園（久が原1丁目）</p>	
問い合わせ先	代表者名：田村克彦（大田区立南六郷福祉園 園長） Email：nanroku@ikuseikai-tky.or.jp 電話番号：03-3732-2940

主な活動領域：3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくりを推進します

団体名【種別】	防災まちづくり研究会 【任意団体】
取り組み名	防災イベント（ワークショップ）企画・運営
団体の事業・活動の内容	
【団体の紹介】 2012年10月～11月に実施された区民大学「災害とまちづくり」講座の企画者および受講者の有志で設立した地域活動団体です。リタイアした男性陣や元気な女性陣など10数名で構成されています。地域の最重要課題である「防災・減災」をテーマに、誰もが安心して暮らせる防災力と受援力を備える地域にするため共に考え、学び合うことを目的にしています。	
【活動・取組みの紹介】 保育園での防災イベント企画・運営、小学校の「わくわくサマースクール（夏休み）」などに防災イベントの企画・運営を実施した。	
【活動開始年月】 2013年5月	
【対象者】 年齢層：年齢層を限定していない 対象者の条件：対象者の条件を設けていない	
【参加費用】 子ども：無料、大人：無料	
【2019年の活動頻度】 数か月に1回程度	
問い合わせ先	代表者名：加藤 芳夫 Email： yt_kato@hotmail.com